



# コミュニケーションの真ん中に、 ワインが自然にあるのがいい。

| フォーハーツカフェ | オーナー 大木 貴之さん

山梨県産ワインがそれほど飲まれていない時代には、栽培家さんや醸造家さんがすごくこだわって良いワインをつくつても、酒屋さんや飲食店に届けたら終わりで、生産者の想いをそこから先につなげていくのは難しいものがありました。それならば、そこの関わって、生産者と同じような気持ちで売っていると思い山梨県産ワインだけを扱うようにしたんです。「だけ」ってことはこれが売れないと僕らもやっていけないわけですからね。一蓮托生ですよ(笑)。幸い今ではよく飲まれるようになりましたけど、とりあえず「甲州ちょうどだい」って言われるまでにはすごい時間がかかっているんです。

## 地域の成り立ちを、 そのままテーブルの上に。



## Four Hearts Cafe

甲府市丸の内1-16-13  
TEL.055-237-7793  
営業時間:  
火～金 11:30～14:00  
平 日 18:00～23:00 L.O  
土・日 17:00～23:00 L.O  
定休日:月曜日

県外からいらしたお客様に「やっぱり山梨はワインなんだね」と言われることがあります。飲みに行くと普通はビールや焼酎とかがあるのに、ここではみんなが自然にワイングラスを傾けていることに驚くようです。そこに山梨の食文化を感じてくださるのはうれしいですね。僕はこの店がコミュニティーの中心的役割を担えたらと思ってます。ここに来て楽しく飲んでいるうちに隣の人と友達になったり、ワイナリーを訪ねるきっかけになつたり、みんなでワイワイする中でコミュニケーションが生まれ、人がつながつていつたらしいなと思っています。僕は「おいしかった」より、「楽しかった」と言われる方がうれしいです。楽しかったは当然おいしかったにもつながっていますしね。

樂しむ中で、人と人がつながっていく、  
そんなコミュニティーの役割を担えたら。

つくり手の想いをお客さまにつなげて、  
山梨県産ワインの魅力を広めたい。

り立ちをテーブルの上に出したいんですよ。そしてぶどうをつくる人、ワインをつくる人、野菜をつくる人、そしてここに来てくれる人をつなげていきたいです。



つくっている人、この店に来る人、

みんながつながっていくのを感じます。

地元山梨ならではの

ワインや食材をいただきながら

過ごす楽しい時間の中で

生まれるコミュニケーション。

『フォーハーツカフェ』では

今日もみんなの真ん中にワインがあります。